



# 曾於市へようこそ



～ 市内の地域振興住宅へお住まいのご家族を紹介いたします ～

お二人は、名古屋でご縁があり結婚され、奥さんの出身地である末吉町深川に住んで4年になります。

奥さんの真澄さんは、結婚して曾於市に帰ってくると、市が人口増加及び定住促進のため、低廉な家賃の地域振興住宅を建設しているとお母さんから聞き、申し込みをされ地元に戻ってこられました。

ご主人は、現在、近くの太陽漬け物工場で働いていらっしゃいます。

深川団地（平成21年4月入居）は、住みごちがよく、静かで、前にグラウンドもありたいへん素晴らしい環境だと喜んでおられます。

同じぐらいの年齢の子ども達が多いので、できましたら安心して遊べる遊具のある公園を建設してほしいとのことでした。



吉永 順一さん（32歳）  
真澄さん（32歳）  
幸音ちゃん（6歳）  
昊汰くん（4歳）  
來花ちゃん（8カ月）

## 表紙によせて



財部のきらり保育園で親子たこあげ大会が開催されました。

かつては、正月を含む冬休みには子ども達もたこあげする風景がよく見られました。

今は少なく安全にできる空間が減ってきたことに加え、少子化なども一因でしょうか。

たこは左右のバランスが少しでもずれると上手くあげられません。

バランスがよく、風糸を強く引つ張れば、グングンと空高くあがります。子どもも同じです。いつでもきらり輝く子どもの成長が楽しみです。（九日）

## 編集後記

昨年12月の衆議院議員選挙の結果、政権交代となり安倍内閣が発足しました。東日本大震災の早期の復興や、外交・防衛・原発問題など課題は山積していますが安定した国政が期待されています。

さて、昨年、鹿児島市の城山観光ホテルで開催された曾於市ブランド品目認定記念の美食会に参加した際、ホテルの社長から新幹線開通効果もあり一年間に100万人のお客様がホテルで食事されたところと聞き、大変驚いたところです。曾於市も、市外からの交流人口をもっと増やす施策や情報発信をしながら、市の知名度アップやブランド品目の消費拡大に向けた取り組みが大変重要だと感じました。市民のみならずにとつて、今年一年が大きな災害や家畜伝染病などの発生のない穏やかな年になるよう願っています。

（今鶴）

## 議会広報等調査特別委員会

委員長 八木 秋博  
委員 九日 克典  
副委員長 今鶴 治信  
委員 五位塚 剛  
委員 久長登良 男  
委員 海野 隆平

発行責任者

議長 谷口 義則

## ● 議会をライブ中継しています！ ●

曾於市議会では、インターネットによるライブ中継を行っております。

映像は曾於市のホームページより、「議会映像配信」のボタンをクリックしてお入りください。

<http://www.soo-city.stream.jfit.co.jp/>